



引き続きこちらの運動を展開中！

みんなで実践
交通事故防止！

とまってくれてありがとう運動

感謝

ハンド・アップ
&
アイコンタクト

／ありがとう！／



歩行者優先
&
アイコンタクト

／とまる！／



優先・保護

「とまってくれてありがとう運動」とは

横断歩道での歩行者優先の徹底を目的に、「歩行者側からアプローチ」する運動です。

《アプローチの手順》

- ① “ハンドアップ”や“アイコンタクト”によりドライバーと意思疎通を図って、車両が確実に停止したことを確認する。
- ② 停止してくれたドライバーに対して、さらに“会釈”などで感謝の気持ちを示す。
- ③ ドライバーは清々しい気持ちになり、次回も止まろうという思いになる。

動画を見て実践しよう！ → 【ラリー編（ラリージャパンとコラボ）】 【シグナルちゃん編】



～ 8月19日は「バイクの日」

二輪車を安全に利用しましょう！～



スピードの出しすぎに注意！

信号交差点が少ない山道などを走行する時は、つい速度を出してしまいがちですが、スピード違反は事故の原因となり得ます。速度遵守を徹底しましょう。



カーブを曲がる時に注意！

二輪車は、自分の身体を使って運転する技術が必要です。カーブを曲がることもその一つですが、うまく曲がり切れずに転倒したり反対車線に飛び出すなどして、重大な事故となる可能性があります。カーブに差し掛かった時は、その手前から十分に減速して走行しましょう。



ヘルメットとプロテクターを着用しましょう！

頭部以外に胸部や腹部の損傷が多いことも二輪車の事故の特徴です。ヘルメットを正しくかぶり、プロテクターやエアバッグジャケットを着用しましょう。

